

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社ビーイング 上場取引所 東  
 コード番号 4734 URL <http://www.beingcorp.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)末広 雅洋  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)後藤 伸悟 (TEL)059(227)2932  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,443	2.2	291	△13.9	295	△13.7	130	△67.0
27年3月期第2四半期	2,391	8.4	338	30.3	342	28.7	395	133.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 126百万円(△68.2%) 27年3月期第2四半期 398百万円(137.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第2四半期	16	60	—	—
27年3月期第2四半期	50	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,107	—	2,918	—	47.8	—
27年3月期	5,939	—	2,909	—	49.0	—

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,918百万円 27年3月期 2,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年3月期	—	—	—	15 00	15 00	—
28年3月期	—	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15 00	15 00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,200	9.3	630	3.1	640	2.6	420	△19.0	53.41	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期2Q	8,257,600株	27年3月期	8,257,600株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	393,559株	27年3月期	393,559株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期2Q	7,864,041株	27年3月期2Q	7,864,267株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、当社グループはパッケージソフトウェアの開発・販売を主たる事業としているため、当社グループの業績は売上高の増減がほぼそのまま営業利益に反映するという特徴があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和により、企業収益や雇用の改善が進み、所得環境へも波及の兆しがみられるなど、景気はゆるやかに回復しつつあります。

このような状況の中、当社グループでは、主力各商品のバージョンアップ販売を着実に進めるとともに、取り扱いソフトウェアの拡充や顧客基盤の拡大にも力を注いでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期に比して2.2%増加し2,443百万円となりました。利益面では、人員の増強により人件費をはじめとするコスト増があったことから、経常利益は前年同期に比して13.7%減少し295百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比して67.0%減少し、130百万円となりました。これは主に、前年同期において多額の法人税等調整額の計上があったことによるものです。

セグメント別の概況は次の通りであります。

#### (建設関連事業)

建設関連事業につきましては、公共工事の品質確保の促進に関する法律等が改正されたことに伴い土木工事積算システムのニーズが高まったことから、販売が堅調に推移しております。また、情報共有システムのシェア拡大に向けて積極的な活動を展開しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は、前年同期に比して4.4%増加し、1,811百万円となりました。また、売上高の増加が利益に反映し、セグメント利益は前年同期に比して11.3%増加し、236百万円となりました。

#### (設備関連事業)

設備関連事業につきましては、引き続き紹介案件やバージョンアップ販売の増加に努めるとともに、取り扱いソフトウェアの充実、新サービスの開発に取り組んでまいりました。しかしながら、当連結会計年度の売上高は、期初の立ち上がり、好調であった前年度を下回ったことから、前年同期に比して3.9%減少し631百万円となりました。

利益面では、人員増によるコスト増加などにより前年同期に比して53.8%減少し、62百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 財政状態の分析

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて86百万円増加し、4,540百万円となりました。これは主に、現金及び預金が218百万円、販売先との取引条件の変更を主な要因とする未収入金の増加130百万円を含めその他の流動資産が119百万円、繰延税金資産が22百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が281百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて81百万円増加し、1,566百万円となりました。これは主に、関係会社貸付金の増加14百万円を含めその他の投資その他の資産が14百万円、投資有価証券が77百万円それぞれ増加したことによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて167百万円増加し、6,107百万円となりました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて71百万円増加し、1,511百万円となりました。これは主に、前受収益が47百万円、賞与引当金が31百万円、未払法人税等が56百万円それぞれ増加し、未払消費税の減少66百万円を含むその他の流動負債が72百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて87百万円増加し、1,677百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が29百万円、長期前受収益が57百万円それぞれ増加したことによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて158百万円増加し、3,188百万円となりました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、2,918百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により130百万円増加し、配当により117百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.2ポイント低下し、47.8%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて211百万円増加し、1,843百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間末における営業活動により増加した資金は466百万円（前年同四半期は537百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益279百万円や売上債権の減少額280百万円などの収入、法人税等の支払額121百万円などの支出があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間末における投資活動により減少した資金は137百万円（前年同四半期は78百万円の減少）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出100百万円、関係会社貸付けによる支出15百万円などがあったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間末における財務活動により減少した資金は117百万円（前年同四半期は118百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額116百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移したため平成27年5月8日に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,247,489	2,466,230
受取手形及び売掛金	894,079	612,560
有価証券	968,561	967,646
商品及び製品	8,480	12,798
原材料及び貯蔵品	4,365	6,856
繰延税金資産	254,255	277,213
その他	78,238	197,575
貸倒引当金	△1,150	△300
流動資産合計	4,454,320	4,540,581
固定資産		
有形固定資産	224,927	226,296
無形固定資産		
のれん	288,488	277,934
その他	36,530	31,406
無形固定資産合計	325,019	309,340
投資その他の資産		
投資有価証券	229,031	306,474
その他	712,860	730,641
貸倒引当金	△6,289	△6,125
投資その他の資産合計	935,603	1,030,990
固定資産合計	1,485,550	1,566,627
資産合計	5,939,870	6,107,209

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	91,685	100,566
未払法人税等	114,684	171,388
前受収益	720,959	768,354
賞与引当金	182,961	214,399
その他	329,608	256,690
流動負債合計	1,439,900	1,511,399
固定負債		
退職給付に係る負債	451,366	480,632
長期前受収益	1,136,763	1,194,158
その他	1,960	2,520
固定負債合計	1,590,089	1,677,310
負債合計	3,029,990	3,188,709
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,586,500	1,586,500
資本剰余金	197,982	197,982
利益剰余金	1,203,496	1,216,109
自己株式	△86,019	△86,019
株主資本合計	2,901,960	2,914,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,919	3,925
その他の包括利益累計額合計	7,919	3,925
純資産合計	2,909,880	2,918,499
負債純資産合計	5,939,870	6,107,209

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,391,877	2,443,330
売上原価	550,781	546,152
売上総利益	1,841,095	1,897,178
販売費及び一般管理費	1,502,923	1,606,028
営業利益	338,172	291,149
営業外収益		
受取利息	4,171	4,770
受取配当金	52	32
雑収入	1,836	1,308
営業外収益合計	6,059	6,111
営業外費用		
支払利息	25	25
障害者雇用納付金	1,260	1,020
雑損失	557	646
営業外費用合計	1,842	1,692
経常利益	342,389	295,568
特別利益		
事業譲渡益	-	5,000
特別利益合計	-	5,000
特別損失		
固定資産売却損	-	963
固定資産除却損	24	8
投資有価証券評価損	-	18,721
出資金評価損	-	1,000
減損損失	37,266	-
特別損失合計	37,290	20,693
税金等調整前四半期純利益	305,098	279,874
法人税、住民税及び事業税	100,755	174,601
法人税等調整額	△190,800	△25,300
法人税等合計	△90,044	149,301
四半期純利益	395,143	130,573
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	395,143	130,573

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	395,143	130,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,950	△3,993
その他の包括利益合計	2,950	△3,993
四半期包括利益	398,093	126,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	398,093	126,579
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	305,098	279,874
減価償却費	20,206	20,959
減損損失	37,266	-
のれん償却額	15,754	10,554
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△117	△157
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,760	31,437
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	560	560
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,617	29,266
受取利息及び受取配当金	△4,223	△4,802
支払利息	25	25
事業譲渡損益(△は益)	-	△5,000
投資有価証券評価損益(△は益)	-	18,721
出資金評価損	-	1,000
固定資産売却損益(△は益)	-	963
固定資産除却損	24	8
売上債権の増減額(△は増加)	408,636	280,668
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,596	△6,809
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,104	8,880
未払又は未収消費税等の増減額	14,116	△66,640
前受収益の増減額(△は減少)	6,630	47,394
長期前受収益の増減額(△は減少)	3,434	57,394
その他	△74,890	△120,489
小計	713,679	583,810
利息及び配当金の受取額	3,874	4,349
利息の支払額	△25	△25
法人税等の支払額	△181,747	△121,917
法人税等の還付額	1,355	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	537,135	466,217

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△225,600	△230,600
定期預金の払戻による収入	171,600	223,400
有価証券の取得による支出	△344,084	△100,133
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△4,598	△9,694
無形固定資産の取得による支出	△8,900	△8,482
投資有価証券の取得による支出	-	△100,000
投資有価証券の売却による収入	243,927	-
関係会社貸付けによる支出	△10,207	△15,000
事業譲渡による収入	-	5,000
敷金及び保証金の差入による支出	△536	△2,898
敷金及び保証金の回収による収入	279	1,120
保険積立金の積立による支出	△104	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,225	△137,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△485	△485
自己株式の取得による支出	△246	-
配当金の支払額	△117,269	△116,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,001	△117,386
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	340,908	211,541
現金及び現金同等物の期首残高	1,425,200	1,631,889
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,766,108	1,843,430

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2
	建設関連事業	設備関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,734,875	657,002	2,391,877	—	2,391,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,694	800	6,494	△6,494	—
計	1,740,569	657,802	2,398,371	△6,494	2,391,877
セグメント利益	212,916	135,809	348,726	△10,554	338,172

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2
	建設関連事業	設備関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,811,626	631,704	2,443,330	—	2,443,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,839	2,600	12,439	△12,439	—
計	1,821,466	634,304	2,455,770	△12,439	2,443,330
セグメント利益	236,910	62,693	299,604	△8,454	291,149

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去2,100千円及びのれん償却額△10,554千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。